



14・2mもの津波に襲われ、全壊した中学校を公開しています。柵の外からは常時見学できますが、校舎内部の見学には高田松原津波復興祈念公園パークガイド(有料、要予約)の同行が必要です。海に近かった気仙中学校では、普段から他校と比べ重点的に防災訓練を行っており、震災当時もすぐに避難をしたことで、学校にいた生徒と教職員全員が無事でした。そういった実際の経験を踏まえ、震災当時の様子を交えながら、ガイドが日頃の防災教育の重要性を伝えています。

3階建て校舎を丸呑みするほどの津波によって、天井に学生服や椅子が引っ掛かり、2階には大型冷蔵庫、3階には住宅の屋根が流れ着き、残されています。自分の学校が、もしくは登下校中に1人で災害に見舞われたら…。携帯電話なども使えない状況で、家族と合流するにはどうするべきなのか。自分ごととして考えてみましょう。

ポツンと残されたオルガンだけが、この場所の名残をとどめている音楽室。ほかにも校舎内では天井に引っ掛かった学生服や椅子、漂着した家電製品や住宅の屋根などが見られ、津波の脅威を物語っている



津波の衝撃でへし曲がった扉。津波は屋上に達する14.2mの高さで、外壁には津波高を示す看板もある。津波から少しでも早く遠くへ逃げる場合、どのタイミングで避難行動を開始するべきかを考えよう



震災当時の状態で、泥まみれの机や椅子が散乱。遺構は高田松原津波復興祈念公園(P47)に位置し、校舎から奇跡の一本松を望めるスポットも。園内の東日本大震災津波伝承館(P46)も併せて見学したい

●りくぜんたかたし

陸前高田市

気仙中学校

●けせんちゅうがっこう

全壊した校舎が日頃の備えの大切さを訴える

陸前高田市の被害状況

	最大震度 6(推定)
	浸水面積 13km ²
	最大浸水深 18.34m
	全壊 3,807棟
	半壊 240棟
	一部損壊 3,988棟
	死者 1,606人
	行方不明者 202人
	負傷者 不明

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.1下段に記載の資料に準拠
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

震災遺構

施設ガイド

※要予約、車椅子の方には、入口付近で施設の内が可能(要相談)

施設DATA

●けせんちゅうがっこう

気仙中学校

☎ 090-7528-8182(高田松原津波復興祈念公園パークガイド受付事務局)

MAP P114D1

⑤ 陸前高田市気仙町小淵202

③ 三陸沿岸道路陸前高田長部ICから車で4分

④ 柵の外から見学自由(構内を見学する場合は高田松原津波復興祈念公園パークガイドの利用が必要)

⑨ 9時~17時30分※日没の早い冬期は早まる場合あり

⑩ 有料※ホームページで要確認(別途管理費1人500円)

⑪ あり(大型バス:あり)

https://takanavi.org/shinsai



考えてみよう

Q1 校舎3階には、住宅の屋根が流れ着いて引っ掛かり、そのまま残されています。引っ掛かっている方向は、津波が来た海側からではなく、反対の山側からです。このことから何が分かると思いますか?



A1 引き波も校舎3階相当、あるいはそれ以上の高さを保っていたという。また、がれきを巻き込んで強い威力が働いたことが分かる。

注① 出典: 岩手県東日本大震災津波の記録、平成25年3月、岩手県